

議会報告会（正・副委員長報告）

報告者 久坂くにえ委員長

志田一宏副委員長

委員会名	一般会計予算等審査特別委員会
開催日時	令和4年3月7日（月）～11日（金）、14日（月）午前9時30分から 17日（木）午後1時30分から
開催場所	議会全員協議会室
出席議員	久坂くにえ委員長、志田一宏副委員長、後藤吾郎委員、児玉文彦委員、 藤本あさこ委員、保坂令子委員、竹田ゆかり委員、高野洋一委員、 前川綾子委員
報告内容	<p>（件名及び審査概要）</p> <p>○予算特別委員会は2月定例会で毎年設置をし、会派所属議員9名で構成されている。（スライド2）</p> <p>○本市議会では予算の審議日程は6日間であり、本期間中に一般会計予算1議案、特別会計予算6議案、また新年度関連7議案、合計14議案を審査した。（スライド3）</p> <p>○予算審査に予算事項別明細書、予算書また各資料が提供され、審査に臨む。議会の方からも資料を請求することも多々ある。（スライド4）</p> <p>○令和4年度の予算内容については下記の通り。 市民力、地域力を背景に未来を自らが作る新たな時代を切り開く「ミライツクル予算」と名づけられた。</p> <p>一般会計は、671億6000万円で前年度と比較し、9.5%の増。過去最大の規模。また国でも同様だが、市税収入も350億円9665万9000円と5.8%の増となっている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策関連事業、市内経済回復のため鎌倉応援キャッシュレス割引キャンペーン、横断的な地域コミュニティの構築を目指した地域共生プラットフォーム、小児医療費助成制度の拡充などが盛り込まれている。（スライド5）</p> <p>各担当部署から説明を聴取し、審査を5日間実施したのち、最終日は市長・教育長への質疑を行い、より大きな市の方向性を質している。</p> <p>○各委員から予算案に対して質疑を実施した上で示される意見は毎年多くの項目となる。最終日には、これら意見のうち全委員総意のもと4点に集約した意見を予算執行にあたって付帯することになり、委員長報告に盛り込まれた。（スライド6）</p> <p>○今回の予算審議では昨年12月に可決された生涯学習センターの会議室などの利用区分を変更する条例が1つの大きなトピックとなった。</p>

利用者の実態に合わない、としてその時間区分を元に戻すことを目的とする修正予算案が提案されたが、予算特別委員会では否決。

また、新たな利用時間区分の元で一定の運営を行った後に改めて利用時間区分の見直しを行うべきではないかという予算執行に対する附帯決議は予算特別委員会での提出の発議は意見がまとまらず、改めて提案された本会議では多数可決となった。（スライド7）

○予算特別委員会における議決結果は添付の通り。（スライド8）

予算特別委員会では市民の皆さんからの要望を踏まえ、質疑、課題について方向性を検証し、充実した審査を実施した。今後も議会としての役割を果たしていく。